|  |  |
| --- | --- |
| 令和2年度（2020年度）用 | 小学校国語科書写用 |

|  |
| --- |
| 「新しい書写」**臨時休業明けの****年間指導計画参考資料****【４年】** |

令和2年（2020年）7月版

※本資料は，令和２年度用「新しい書写」に基づいて，学校での授業と，学校の授業以外の場において取り組む学習活動を併用してご指導いただく場合の学習指導計画案を，一例として示したものです。地域や学校の状況に応じて，適宜ご活用いただければ幸いです。なお，学習内容を年度内に終えることが困難な場合は，次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて，適切にご判断ください。また，次年度に送る場合には担当教員間の引き継ぎにご配慮ください。

東京書籍

「新しい書写 四」（第４学年）年間指導計画

・グレー部分…学校の授業以外の場において行うことが考えられる単元・学習活動

＊各単元の「観点別評価規準」は，弊社教育情報サイト 東書Eネットで公開している「令和2年度 年間指導計画作成資料」をご覧ください。

https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/text/shou/list/keikaku.html#section1

| 単元名 | 単元の目標 | 時数 | 配分 | 学習活動 | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる単元・学習活動 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ●集めて使おう，「書写のかぎ」●書写の学び方①学習のじゅんびをしよう・用具のじゅんびとあつかい方・書きやすいしせいと，筆記具の持ち方・毛筆で書いてみよう表紙裏～p.9◎学習指導要領の内容：〔知識及び技能〕⑶ウ(ウ)【用具】毛筆 | ○１年間の学習を見通し，書写の学習の進め方を理解することができる。○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方，用具の置き方・扱い方を理解することができる。○点画の種類を確認し，書き方に気をつけて書くことができる。 | 2 | 2 | ①１年間の学習の流れを見通す。②書写の学習の進め方を理解する。③毛筆の用具の置き方・扱い方を確認する。④毛筆・硬筆の姿勢・持ち方を確認する。【姿勢・持ち方】⑤既習の点画の書き方について確認する。【点画の書き方】「横画」「縦画」「点」「折れ」「左払い」「右払い」「反り」「曲がり」⑥自己評価・相互評価をする。 |  |
| ②画の長さと間かく〈羊〉p.10～11◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○画の長さの整え方を理解し，正しく整えて書くことができる。○画の間隔の整え方を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 3 | 3 | ①画の長さや間隔の整え方を見つける。【字形】画の長さ，画の間隔②画の長さや間隔の整え方を確認する。③毛筆を使って，②の整え方を確認する。④毛筆の学習を生かして，画の長さや間隔の整え方を硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ③画の方向（左はらい）〈麦〉p.12～13◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○「左払い」が二つあるときの方向の整え方を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 3 | 3 | ①「左払い」が二つあるときの方向の整え方を見つける。【字形】画の方向（「左払い」）②「左払い」が二つあるときの方向の整え方を確認する。③毛筆を使って，②の整え方を確認する。④毛筆の学習を生かして，「左払い」が二つあるときの方向の整え方を硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ④筆順と字形〈左右〉p.14～15◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○筆順と画の長さの関係を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 4 | 4 | ①筆順と画の長さの関係を見つける。【書くときの動き】筆順【字形】画の長さ②筆順と画の長さの関係を確認する。③毛筆を使って，②の関係を確認する。④毛筆の学習を生かして，筆順と画の長さの関係を硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ⑤組み立て方（左右の部分）〈土地〉p.16～17◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆★他教科との関連：国語 | ○左右の部分の組み立て方を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 4 | 4 | ①左右の部分の組み立て方を見つける。【字形】組み立て方（左右の部分）②左右の部分の組み立て方を確認する。③毛筆を使って，②の組み立て方を確認する。④毛筆の学習を生かして，左右の部分の組み立て方を硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ○生活に広げよう・ノートを書こうp.18◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)【用具】鉛筆★他教科との関連：国語 | ○箇条書きの書き方と既習の文字の整え方を理解し，ノートを書く場面で生かすことができる。 | 1 | 0.25 | ①箇条書きの書き方を確認する。②既習事項を確認する。 | ○②で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，授業以外の場で③の学習活動に取り組む。【時間】0.5時間 |
| 0.5 | ③既習事項を生かして，ノートを丁寧に書く。 |
| 0.25 | ④自己評価・相互評価をする。 |
| ◇文字のいずみ・手書き文字と活字p.19 | ○手書き文字と活字の特徴を知ることができる。 | ― | ― | ①手書き文字と活字の特徴を知り，書写学習に興味をもつ。 |  |
| ⑥組み立て方（上下の部分）〈竹笛〉p.20～21◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○上下の部分の組み立て方を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 3 | 3 | ①上下の部分の組み立て方を見つける。【字形】組み立て方（上下の部分）②上下の部分の組み立て方を確認する。③毛筆を使って，②の組み立て方を確認する。④毛筆の学習を生かして，上下の部分の組み立て方を硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ⑦いろいろな組み立て方p.22～23◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)【用具】鉛筆 | ○いろいろな組み立て方を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 1 | 1 | ①左右・上下の組み立て方（部分の大きさや形）を見つける。【字形】組み立て方（左右・上下）②左右・上下の部分の組み立て方を確認する。③左右・上下の部分の組み立て方をほかの文字に広げる。④「たれ」「にょう」「かまえ」の組み立て方を見つける。【字形】組み立て方（「たれ」「にょう」「かまえ」）⑤「たれ」「にょう」「かまえ」の組み立て方を確認する。⑥「たれ」「にょう」「かまえ」の組み立て方をほかの文字に広げる。⑦自己評価・相互評価をする。 |  |
| ○生活に広げよう・調べたことを伝える新聞を作ろうp.24～25◎学習指導要領の内容：⑶ウ(イ)【用具】フェルトペン・鉛筆ほか★他教科との関連：社会，算数 | ○読みやすい新聞の書き方と既習の文字の整え方を理解し，新聞を書く場面で生かすことができる。 | 2 | 0.25 | ①新聞の書き方を確認する。②既習事項を確認する。  | ○②で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，授業以外の場で③の学習活動に取り組む。【時間】1.5時間 |
| 1.5 | ③既習事項を生かして，新聞を丁寧に書く。 |
| 0.25 | ④自己評価・相互評価をする。 |
| ◇文字のいずみ・年賀状を書こう（小筆）p.26・書きぞめをしよう〈平和〉〈美しい空〉p.27～29p.49～52◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)(ウ)【用具】毛筆（小筆） | ○小筆の姿勢や持ち方，使い方を理解し，既習事項に気をつけて，小筆で年賀状を丁寧に書くことができる。○既習の文字の整え方を理解し，既習事項を生かして，書き初めを丁寧に書くことができる。 | 3 | 0.5 | ①小筆の姿勢・持ち方，使い方を確認する。②教科書P26・27の既習事項を確認する。 | ○①②で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，授業以外の場で③④の学習活動に取り組む。○教科書紙面上の二次元コード・URLからインターネットを使い，小筆の扱い方の動画や「平和」の運筆動画を閲覧することも考えられる。【時間】1.5時間 |
| 1.5 | ③既習事項に気をつけて，小筆で新年の挨拶を丁寧に書く。④既習事項に気をつけて，書き初めをする。 |
| 1 | ⑤③④で書いた作品を持ち寄り，自己評価・相互評価をする。まとめ書きを行ってもよい。 |
| ⑧ひらがな（折れ・折り返し）〈わざ〉p.30～31◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を理解し，正しく書くことができる。 | 3 | 3 | ①平仮名の「折れ・折り返し」の書き方の特徴を見つける。【点画の書き方】平仮名の「折れ・折り返し」②平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を確認する。③毛筆を使って，②の書き方を確認する。④毛筆の学習を生かして，平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を硬筆に広げる。⑤自己評価・相互評価をする。 |  |
| ⑨行の中心と行間p.32～33◎学習指導要領の内容：⑶ウ(イ)【用具】鉛筆 | ○行の中心の整え方を理解し，正しく整えて書くことができる。○適切な行間を理解し，正しく整えて書くことができる。 | 1 | 1 | ①行の中心と行間の整え方を見つける。【配列】行の中心，行間②行の中心と行間の整え方を確認する。③行の中心と行間の整え方に注意して書く。④自己評価・相互評価をする。 |  |
| ◇文字のいずみ・書いてあじわおう（百人一首）p.34【用具】鉛筆★他教科との関連：国語 | ○既習事項を生かして，丁寧に書くことができる。 | ― | ― | ①既習事項を生かして，我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。 |  |
| ○学びを生かそう・四年生のまとめ〈手話〉p.35～37◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆★他教科との関連：国語 | ○自分のめあてを持ち，既習事項を生かして正しく整えて書くことができる。 | 3 | 0.5 | ①１年間の既習事項を振り返る。②既習事項の中から，自分のめあてを立てる。 | ○①で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，自分のめあてを立て，授業以外の場で③の学習活動に取り組む。○教科書紙面上の二次元コード・URLからインターネットを使い，「手話」の運筆動画を閲覧することも考えられる。【時間】2時間 |
| 2 | ③自分の立てためあてに気をつけて，毛筆や硬筆で好きな言葉や文章を書く。 |
| 0.5 | ④自己評価・相互評価をする。 |
| ○学びを生かそう・お礼の気持ちを手紙で伝えようp.38～39◎学習指導要領の内容：⑶ウ(ア)(イ)【用具】鉛筆・フェルトペンほか★他教科との関連：国語 | ○読みやすい手紙の書き方と既習事項を理解し，手紙を書く場面で生かすことができる。 | 2 | 0.5 | ①手紙の書き方を確認する。②既習事項を確認する。 | ○教科書の例を参考にしながら書きたいカードや寄せ書きについて考え，②で確認した既習の「書写のかぎ」を生かして，③の学習活動に取り組む。【時間】1時間 |
| 1 | ③既習事項を生かして，手紙を丁寧に書く。 |
| 0.5 | ④自己評価・相互評価をする。 |